

しじょうなわてし Shijonawate-City Social Welfare Council Report



社協だより

No.87 もくじ

- 会員募集 1
- 事業報告 2
- 決算報告、財産目録 3
- 報酬実績、役員紹介、献血 4
- 部屋地区活動報告、
地域貢献委員会 5
- ボランティア関係 6

編集発行

社会福祉法人 四條畷市社会福祉協議会
四條畷市北出町3番1号

TEL 072-878-1210 FAX 072-878-6888

メール osnsvc@skyblue.ocn.ne.jp

ホームページ http://sijyoukawate.bizmw.com/

あなたの会費が地域福祉を支えます

賛助会員募集にご協力ください

募集期間

令和元年

7月1日~8月31日

賛助会員会費(年額)

- ・ 特別賛助会員(1口) ... **5,000**円以上
- ・ 一般賛助会員(1口) ... **1,000**円以上
- ・ 住民会員(1口) ... **300**円以上

※賛助会員に入会された方の住所、名前、会員費等の社会福祉協議会が取得した個人情報、厳重に管理し、他の事業や目的のための使用や本人の同意なく第三者への提供はいたしません。



少子・高齢社会の急速な進行とともに日常生活における福祉課題も複雑、多様化の一途をたどっております。

今後、地域が抱える生活課題を解決するためには、住民・地域団体・社会福祉協議会及び行政等が相互に協力し、災害時に関わらず、「自助」「共助」「公助」に基づく地域福祉の推進を通じて、地域がともに支え合うことができる「地域共生社会」の実現が必要です。

社会福祉協議会では、だれもが住み慣れた地域で、安心して暮らしていくために、地域住民が相互に支え合い、住民自らが福祉に関わっていける地域福祉の実現に向けて取り組んできました。

「地域」を主体とした福祉活動を推進していくため、ボランティアや地域住民の方々の参加とご協力を得て、様々な福祉事業を行っていますが、これらの福祉事業を継続・拡充していくため、皆様が社協の賛助会員となって納めていただく「賛助会員会費」が貴重な財源になっております。

本年度も、賛助会員に入会していただき、財政面でのご支援ご協力をお願いいたします。

なお、賛助会員加入の手続きは、自治会や地区福祉委員会を通じて、または本会事務局へ直接ご連絡ください。

平成30年度各種事業報告

賛助会員募集活動

○会員数8,407人
4,324,825円

講師派遣の状況

(7回)

組織構成会員入会状況

○会員数56団体(個人)

小地域ネットワーク活動

○地区福祉委員会の活動支援
(対象者210人、協力者数405人)

○地区福祉委員会連絡会議
(年3回開催)

○研修会の開催
(4回 110人)

○情報交換会の開催
(1回)

ボランティアセンターの活動

○各種講座の開催
(4講座、受講者55人)
○ボランティア保険の加入状況

(5,963人)

○ボランティアフェスティバル
(約1,000人)

○登録ボランティアグループ
(13団体、255人)

在宅福祉サービス事業

○高齢者給食サービス事業
(延べ配食数2,087食)

○自助具製作サービス事業
(1件)

○福祉サービス利用援助事業

(相談件数50件、契約件数31件内新規契約7件、延べ訪問援助数537回)

○福祉移送サービス事業

(利用登録者21人、延べ利用件数123件、ボランティア活動人数9人)

○介護用品貸与事業
(車いす59件)

ホームヘルプサービス等事業

○障害者総合支援法に基づく居宅介護
(年間派遣回数2,834件、契約者数33人)

○重度訪問介護

(年間派遣回数65件、契約者数1人)

○同行援護
(年間派遣回数349件、契約者数8人)

○移動支援

(年間派遣回数477件、契約者数25人)

○通学支援
(年間派遣回数323件、契約者数4人)

特定相談支援・障害児相談支援事業

○特定相談支援

(契約者数8人)

○障害児相談支援
(契約者数5人)

貸付業務の状況

○生活福祉資金相談件数
(114件)

○教育支援資金相談件数
(57件)

○緊急小口資金相談件数
(22件)

○総合支援資金相談件数
(5件)

○臨時特例つなぎ資金相談件数
(1件)

○長期生活支援資金相談件数
(6件)

共同募金

○歳末たすけあい運動の状況

○共同募金額

3,761,590円

○歳末たすけあい運動募金額
1,138,627円

献血推進事業の実施状況

○地域・団体事業所等の献血の状況
(延べ実施回数34回)

延べ献血者数1,230人)

地域貢献委員会の開催

○総会・研修会の開催
出席者数49人

ふれあい元気クラブ えんじょいの運営

○開設日数213日
来場者数4,683人

受託事業

要介護認定調査事業

○要介護認定調査件数
1,810件

コミュニケーションソーシャル ワーカー配置事業

○相談受付件数127件
訪問支援回数508回

福祉団体事務局業務

○老人クラブ連合会
民生委員児童委員協議会
赤十字奉仕団
街かどデイハウス「さんら」

生活困窮者自立相談支援事業

○申請件数(新規)148件

生活困窮者就労準備支援事業

○新規支援者数8件
就労決定件数5件

生活支援コーディネーター 配置事業

○協議体連絡会等の開催
(25回)

財産目録

平成31年3月31日現在(単位:円)

社会福祉事業会計事業活動収支計算書(平成30年度)(単位:円)

Table with 2 columns: 資産・負債の内訳 and 金額. Rows include I 資産の部 (流動資産, 固定資産) and II 負債の部 (流動負債, 固定負債).

Table with 2 columns: 収入 and 支出. Rows include 1. サービス活動増減の部, 2. サービス活動外増減の部, 3. 特別増減の部, 4. 繰越活動増減の部.

次期繰越活動収支差額 9,288,566

貸借対照表

平成31年3月31日現在(単位:円)

Table with 8 columns: 資産の部 (当年度末, 前年度末, 増減) and 負債の部 (当年度末, 前年度末, 増減). Rows include 流動資産, 固定資産, 流動負債, 固定負債, and 純資産の部.

脚注 1. 減価償却費の累計額 11,926,888円 2. 徴収不能引当金の額 0円

注記載 1. 重要な会計方針 (1)貯蔵品の評価方法:対象なし (2)有価証券の評価方法:対象なし (3)退職給与引当金の計上基準:要支給額による (4)固定資産の償却方法:定額法

本会役員等の 報酬実績

社会福祉法人は、理事、監事、評議員などの役員報酬を開示することが必要です。内容については、本会事務局でも情報公開しておりますが、本誌でも下記のとおり報告いたします。

- 1 月額報酬
理事(会長・副会長含む)、監事、
評議員ともに月額報酬なし
- 2 随時報酬
会議出席毎に報酬として
1,000円

※平成30年度実績として、理事会は3回、
評議員会は3回開催しています。

理事全員の報酬総額は、37,000円
評議員全員の報酬総額は、73,000円
監事全員の報酬総額は、8,000円

役員紹介

令和元年6月20日開催の理事会にて会長及
び副会長の選任が行われました。

会長	浅井	茂
副会長	石原	欽子
副会長	三ツ川	敏雄
理事	石倉	智史
理事	上山	妙
理事	北川	シズ子
理事	小林	由美子
理事	櫻井	範行
理事	佐藤	康雄
理事	猿屋	勝利
理事	澤田	敬二
理事	西本	修夫
理事	西村	敏夫
理事	堀内	勇生
理事	松川	順生
理事	山崎	譲子
監事	上村	恵子
監事	村川	幾夫

(任期は令和元年6月18日から令和3年6月開
催の定時評議員会の終結のときまで)

400mL献血に ご協力をお願いします!

病気やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊
い生命を救うため、日本赤十字社では、16~69歳まで
(注)65~69歳の方の献血については、献血いただく方
の健康を考慮し60~64歳の間に献血経験がある方に限
ります。)の健康な方に献血のご協力をお願いしています。

◆献血実施日程(8月から10月の予定)

月日	場所	時間
8月24日(土)	イオンモール四條畷	10:30~16:30
9月7日(土)	イオンモール四條畷	10:30~16:30
9月25日(水)	市役所北駐車場	10:00~16:30
10月5日(土)	イオンモール四條畷	10:30~16:30
10月27日(日)	四條畷西中学校(市民の集い)	10:00~15:00

献血豆知識



400mL献血からの
血液製剤は、患者さ
んの副作用発生の可能性を低くします!

近年、医療機関における400mL献血からの血
液製剤の需要が増加しています。

人間一人ひとりの血液は、血液型が同じでも
微妙に異なっているため、多数の献血者から
輸血するほど、副作用(発熱、発疹等)発生
の可能性が高くなります。

たとえば、800mLの輸血を行う場合、
200mL献血からの血液では4人分必要ですが、
400mL献血では、2人分で済むため、輸血に
よる副作用の発生確率が2分の1となります。

葦屋地区福祉委員会活動報告

葦屋地区福祉委員会は、昭和58年5月に結成されました。

現在の葦屋地区の人口は、葦屋本町1,017人、葦屋新町241人、西中野一丁目〜三丁目232人合計1,490人となっております。そのうち、特に葦屋本町と葦屋新町におきましては、人口1,258人に対して、65歳以上の方々は、388名おられますので、高齢化率は約31%となっております。

このような地区の状況におきまして当地区では、民生委員・児童委員、地区婦人会、協力員の方々によって「しとみ会」が15年前に結成され、公民館において、高齢者に呼びかけ小地域ネットワーク活動を実施して、親睦の輪を広げています。花の咲く季節にはバス等で出かけ、外食を共にし、交流の場を広げています。

葦屋地区福祉活動では、60歳以上の高齢者を対象に、毎年3月初めの日曜日に、「敬老の集い」を行っています。この集いは四條畷市社会福祉協議会を通じて、四條畷第2地域包括

支援センターより、講師を派遣していただき、高齢者向けの健康維持の講演と健康体操を、楽しく行っていました。そのあと、軽食を共にしました。軽食後、四條畷市マジッククラブによるマジックショーを行いました。この日は、自治会役員の方々も参加していただき、昼食を共にし、意見交換など含め楽しく過ごしていただきました。

葦屋地区におきましては、障がい者施設として、四條畷福祉会葦屋作業所等の施設がございます。施設への訪問等、ボランティアの方々のご協力・ご支援が何よりの助けとなっております。今後も、住民の皆様と共に明るい福祉の町の実現をめざし、努力して参りたいと存じます。結びにあたり、四條畷市社会福祉協議会の益々の発展と当地区福祉活動の存続と充実を祈念いたします。



生活困窮者等支援事業を行っています

地域貢献委員会は、平成27年6月に結成されました。市内の社会福祉施設を経営している17法人・19施設と社会福祉協議会が構成され、高齢・子ども・障がいの方分野で連携・協力し、地域への社会貢献活動の取り組みを進めています。

その一つとして、四條畷市民、特に社会的な孤立や経済的困窮・虐待・権利侵害など生活課題を抱えた世帯へ自立に向けた支援を行うことで、地域で孤立することなく安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

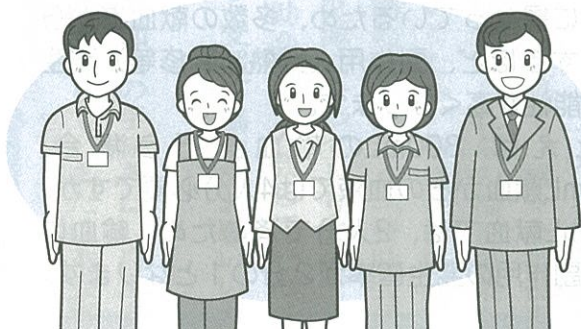
四條畷市地域貢献委員会事務局

(四條畷市社会福祉協議会内)

☎072-878-1210

四條畷市地域貢献委員会

四條畷市民で生活困窮に陥り、緊急かつ一時的に食料等が必要な世帯
 〓支援方法・支援内容〓
 水・米・乾麺・缶詰などの食料品、粉ミルク、紙おむつ、衛生用品、その他直近の生活を行ううえで



「なわてささえ愛♡(合い)たいんジャー」募集

本会では、平成27年2月よりくすのき広域連合から「生活支援体制整備事業」を受託し、四條畷市域における第1層生活支援コーディネーターとして、高齢者が住み慣れた地域でいつまでもいきいきと生活できる体制づくりのお手伝いをしています。

今回、地域で何かやってみたいと思っている方、ボランティア活動に興味のある方を、「なわてささえ愛♡(合い)たいんジャー」として募集します。個人に限らず事業所等も大歓迎です。

ぜひ、皆様のお力で“なわて”を「ええまち」にしませんか!!

- ♡募集期間／令和元年7月16日(火)から8月30日(金)
- ♡活動内容／ご自身でできる身近な協力(無理をしないお手伝い)
- ♡その他／9月下旬から10月初旬に説明会開催予定
- ♡担当／第1層生活支援コーディネーター 橋本



わくわく夏ボランティア体験プログラム参加者募集!

~この夏、ボランティア活動してみませんか?~

活動場所／大阪府内の体験プログラムの受入れ施設・団体
 活動期間／7/1(月)~9/30(月)
 対象者／小学生以上でボランティアに関心のある方

四條畷市内受入施設

- 四條畷荘
- 清滝らくらく苑
- るうてるホーム
- 畷生会遊々館
- なわて更生園



活動日時や対象者は、施設・団体によって異なります。プログラムの詳細は、本会ホームページや大阪府社会福祉協議会ホームページで閲覧できます。または、本会事務所前・田原支所に置いています。

~こころに寄り添い こころを聴く~

傾聴ボランティア養成講座 開催のご案内



傾聴の基礎知識を学べる講座です。家庭・職場・交友関係など生活の中でも役立つ講座を学んでみませんか?

日時／令和元年7月25日(木)・8月1日(木)・8日(木)
 (全3回受講が可能な方)
 午後1時30分~午後3時30分
 場所／四條畷市社会福祉協議会 会議室
 受講料／無料
 講師／傾聴ボランティアコミュニティサポート「であい」代表大西伸幸さん

少しでも興味を持たれた方は、お気軽にご参加ください♪



お問い合わせ・お申込みなど

四條畷市社会福祉協議会 ☎072-878-1210